

算数 評価規準1年					
月	単元名	単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月	なかよしあつまれ(5) 1.いくつかな(8)	○10までの数及び0について理解し、ものの個数を正しく数えることができるとともに、数の大きさを具体物や図などを用いて考え表現する力を身につける。また、数に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。【学習指導要領との関連 A(1)ア(イ)(ウ)】	・10までの数及び0の意味や、数え方、よみ方、書き方、数の大きさや順序について理解し、数を数えたり比べたりすることができる。<知・技>	・数を用いる具体的な場面に着目し、数の大きさや順序を具体物や図などを用いて考えている。<思・判・表>	・数に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。<態度>
	たしかめもんだい① 2.なんぼんめ	○集合数と順序数について理解し、個数や順番及びものの位置を正しく数えたり表したりすることができるとともに、集合数と順序数の違いを具体物や図などを用いて考え表現する力を身につける。また、数に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。【学習指導要領との関連 A(1)ア(イ)(ウ)、B(1)ア(イ)】	・個数や順番を正しく数えたり表したりすることができる。また、前後、左右、上下など方向や位置についての言葉を用いて、ものの位置を表すことができる。<知・技>	・集合数と順序数を用いる具体的な場面に着目し、それらの違いを具体物や図などを用いて考えている。<思・判・表>	・数に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。<態度>
5月	3.いまなんじ(1) たしかめもんだい②	○時刻についての理解の基礎となる経験を重ね、日常生活の中で「何時」「何時半」のような時刻をよむことができるとともに、時刻と日常生活を関連づける力を身につける。また、時刻に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。【学習指導要領との関連 C(1)ア(イ)、C(2)イ(ア)】	・日常生活の中で時刻をよむことができる。<知・技>	・時刻のよみ方を用いて、時刻と日常生活を関連づけている。<思・判・表>	・時刻に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。<態度>
	4.いくつといくつ(7) ぜんぶでいくつ③	○10までの数について、1つの数をほかの数の和や差としてみるなど、ほかの数と関係づけてみることも、数の合成・分解について具体物や図などを用いて考え表現する力を身につける。また、数に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。【学習指導要領との関連 A(1)ア(エ)】	・1つの数をほかの数の和や差としてみるなど、ほかの数と関係づけてみるることができる。<知・技>	・数量の関係に着目し、ある数を合成・分解した数を考え、それらを具体物や図などを用いて表現している。<思・判・表>	・数に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。<態度>
6月	5.ぜんぶでいくつ(9) たしかめもんだい④	○加法の意味(増加、合併)や式について理解し、1位数+1位数で繰り上がりのない加法の計算ができるとともに、具体物や図などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、加法の計算に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。	・加法の意味(増加、合併)や式について理解し、1位数+1位数で繰り上がりのない加法の計算が確実にできる。<知・技>	・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。<思・判・表>	・数や式に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。<態度>
	6.のこりはいくつ(7) いったりきたり(1) たしかめもんだい⑤	○減法の意味(求残、求補)や式について理解し、1位数-1位数で繰り下がりのない減法の計算ができるとともに、具体物や図などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、減法の計算に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。【学習指導要領との関連 A(2)ア(ア)(イ)(ウ)、A(2)イ(ア)】	・減法の意味(求残、求補)や式について理解し、1位数-1位数で繰り下がりのない減法の計算が確実にできる。<知・技>	・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。<思・判・表>	・数や式に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。<態度>
7月	7.どれだけおおい(3) さんすうなつやすみ(1) たしかめもんだい⑥	40までの数について、個数の数え方や数の読み方、書き方、数の構成などを理解し、10をひとまとまりにして数の数え方などを考える力及び数の構成に着目して数の計算の仕方を考える力を養うとともに、数で表すことよさを感じ、日常生活に活用しようとする態度を養う。	40までの数について、個数の数え方や数の読み方、書き方、数の構成や大小などを理解し、40までの数を数え数字を読んだり書いたり、20までの数の構成を加法や減法の式に表すことができる。	10のまとまりに着目し、40までの数の数え方や読み方、書き方を考え、言葉やブロックなどを用いて表現したり、数の構成や既習の計算を活用して、20までの数の繰り上がりや繰り下がりのない加減計算の仕方を考え、言葉やブロックなどで表現したりしている。	数の構成を活用して数の数え方や加減計算の仕方考えた過程や結果を振り返り、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
	8.10よりおおい数(10) たしかめもんだい⑦	○30程度までの数について理解し、数えたり表したり比べたりすることができるとともに、数の大きさを具体物や図などを用いて考え表現する力、及び繰り上がりのない2位数と1位数の加法、減法の計算のしかたを考える力を身につける。また、数に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。【学習指導要領との関連 A(1)ア(ウ)(エ)(オ)(ク)、A(1)イ(ア)、A(2)ア(イ)】	・30程度までの数の数え方、よみ方、書き方、数の大きさや順序について理解し、数を数えたり比べたりすることができる。また、繰り上がりのない2位数と1位数の加法、減法の計算ができる。<知・技>	・数のまとまりに着目し、数の大きさの比べ方や数え方を考え、それらを日常生活に生かしている。また、繰り上がりのない2位数と1位数の加法、減法の計算のしかたを考えている。<思・判・表>	・数に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。<態度>
9月	9.かずをせいりして(2) 10.かたちあそび(4) こういでさんすう(1)	○絵や図を用いた数量の表現についての理解の基礎となる経験を重ね、ものの個数について、簡単な絵や図などに表したり、それらをよみ取ったりすることができる。また、データの個数に着目して身のまわりの事象の特徴を捉える力を身につける。また、数量の整理に親しむ。	・ものの個数について、簡単な絵や図などに表したり、それらをよみ取ったりすることができる。<知・技>	・データの個数に着目し、身のまわりの事象の特徴を捉えている。<思・判・表>	・数量の整理に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。<態度>
	11.3つのかずのたしざん、ひきざん たしかめもんだい⑨	○3口の数の加法、減法の意味や式について理解し、具体物や図などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、加法、減法の計算に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。【学習指導要領との関連 A(1)ア(エ)、A(2)ア(ア)(イ)、A(2)イ(ア)】	・3口の加法、減法の意味を理解し、式に表して計算することができる。<知・技>	・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。<思・判・表>	・数や式に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。<態度>
10月	12.たしざん(8) たしかめもんだい⑩	○1位数+1位数で繰り上がりのある加法について理解し、計算することができるとともに、具体物や図などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、加法の計算に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。【学習指導要領との関連 A(2)ア(ア)(イ)(ウ)、A(2)イ(ア)】	・1位数+1位数で繰り上がりのある加法の意味や計算のしかたを理解し、加法の計算が確実にできる。<知・技>	・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。<思・判・表>	・数や式に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。<態度>
	13.ひきざん(8) たしかめもんだい⑪ どこにあるかな(1)	○十何-1位数で繰り下がりのある減法について理解し、計算することができるとともに、具体物や図などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、減法の計算に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。【学習指導要領との関連 A(2)ア(ア)(イ)(ウ)、A(2)イ(ア)】	・十何-1位数で繰り下がりのある減法の意味や計算のしかたを理解し、減法の計算が確実にできる。<知・技>	・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。<思・判・表>	・数や式に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。<態度>
11月		○量の理解の基礎となる経験を重ねて感覚を豊かにするとともに、長さ、かさ、広さなどの量の大きさの比べ方を考える力を身につける。また、身のまわりにあるものの大きさに親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。【学習指導要領との関連 C(1)ア(イ)、C(1)イ(ア)】	・長さ、かさ、広さなどの量を、具体的な操作によって直接比べたり、他のものを用いて比べたりすることができる。また、身のまわりにあるものの大きさを単位として、そのいくつ分かで大きさを比べることができる。<知・技>	・身のまわりのものの特徴に着目し、量の大きさの比べ方を見いだしている。<思・判・表>	・身のまわりにあるものの量に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。<態度>

算数 評価規準 2年		
月	単元名	単元の目標
4月	みんなで算数をはじめよう(2) 1. 表とグラフ(4) ふくしゅう①	○簡単な表やグラフについて理解し、データを整理する観点に着目し、身のまわりの事象について表やグラフを用いて考察する力を身につける。また、データを整理することに進んで関わり、その過程を振り返り、表やグラフの表現のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 D(1)ア(ア)、
	2. たし算(9)	2位数の加法の筆算の仕方について理解し、筆算の仕方を図や式を用いて考える力を養うとともに、計算方法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。
5月	3. ひき算(9)	2位数の減法の筆算の仕方について理解し、筆算の仕方を図や式を用いて考える力を養うとともに、計算方法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	4. 長さ(8)	長さの測定などの活動を通して、単位の意味と測定の原理を理解し、単位を用いて的確に表現する力を養うとともに、長さについて量の感覚を身に付け、今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。
6月	5. 100より大きい数(10)	1000までの数についてその意味や表し方を理解し、数の概念について理解を深め、図や式を用いて考える力を養うとともに、十進位取り記数法の仕組みを数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	たし算とひき算の図(2)	
7月	6. たし算とひき算(9)	○百の位に繰り上がる2位数などの加法及びその逆の減法や、百の位への繰り上がり・繰り下がりがない3位数の加法及び減法について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、加法及び減法の計算のしかたを考えることに進んで関わり、その過程を振り返り、生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(2)ア(ア)(イ)(ウ)、A(2)イ(ア)、内(2)(3)】
	何人いるかな	
8月	7. 時こくと時間(4) 筆算をつくろう ふくしゅう②	時刻と時間の概念、日、時、分の単位やそれらの関係を理解し、数学的表現を適切に用いて時刻や時間の求め方を考える力を養うとともに、それらを今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	8. 水のかさ(7) ロボットレース	○かさの単位「L、dL、mL」について知り、測定の意味を理解し、単位を適切に選択してかさを測定する力を身につける。また、かさを比べたり測定したりすることに進んで関わり、生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 C(1)ア(ア)(イ)、C(1)イ(ア)】
9月	9. 三角形と四角形	○三角形や四角形、長方形、正方形、直角三角形について理解し、図形を構成する要素に着目して特徴を捉え、構成のしかたを考える力を身につける。また、図形の特徴を見いだすことに進んで関わり、身のまわりものの形を三角形、四角形、長方形、正方形、直角三角形として

	タングラム	捉えるなど、生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 B(1)ア(ア)(イ)、B(1)イ(ア)、内(5)】
	プログラムにちょうせん	
10月	10. かけ算(20)	○乗法の意味や式について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、乗法について考えることに進んで関わり、乗法を用いるよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(1)ア(エ)、A(3)ア(ア)(イ)(ウ)(エ)、A(3)イ(ア)(イ)】
	九九であそぼう(2)	
11月	11. かけ算九九づくり	○乗法の意味や式について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、乗法について考えることに進んで関わり、乗法を用いるよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(1)ア(エ)、A(3)ア(ア)(イ)(ウ)(エ)、A(3)イ(ア)(イ)】
	九九ジグソーパズル	
12月	12. 九九をつくろう [かけ算(2)] (17)	乗法の意味について理解を深め、計算の意味や計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりする力を養うとともに、計算方法などを数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	12. 長いものの長さ(5)	
	ふくしゅう③	
	数をあらわそう	○長さの単位「m」について知り、単位を適切に選択して長さを測定する力を身につける。また、長さを比べたり測定したりすることに進んで関わり、生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 C(1)ア(ア)(イ)、C(1)イ(ア)】
1月	13. 九九の表(6)	○乗法に関して成り立つ簡単な性質について理解し、それらの性質を見いだしたり、簡単な場合について2位数と1位数との乗法の計算のしかたを考える場合などに活用したりする力を身につける。また、乗法に関して成り立つ性質について考えることに進んで関わり、それらを用いるよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(3)ア(ウ)(オ)、A(3)イ(ア) 内(4)】
	14. はこの形(5)	
2	15. 1000より大きい数	○4位数までについて、十進位取り記数法による数の表し方を理解し、大きな数の大きさの比べ方や数え方を考える力、及び百を単位としてみて、何百の加法の計算のしかたを考える力を身につける。また、数を表すことに進んで関わり、数のまとまりに着目して数えたり表したりすることのよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(1)ア(ア)(イ)(ウ)(オ)、A(1)イ(ア)、A(2)ア(イ)、内(1)】
	数のめいろ	
	ふくしゅう④	

月	16. 図をつかって考えよう	○加法と減法との相互関係について理解するとともに、逆思考の問題場面について、図に表したり、図と式を関連づけたりして解決のしかたを考える力を身につける。また、問題場面を図に表すことに進んで関わり、そのよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。 【学習指導要領との関連 A(2)ア(エ)】
	17. 1 を分けて (6)	○ $1/2$ 、 $1/3$ など簡単な分数について知り、具体物を操作してそれらの大きさを作ることができるとともに、もとの大きさに着目して分数の大きさを捉えたり表現したりする力を身につける。また、分数に進んで関わり、そのよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。 【学習指導要領との関連 A(1)ア(カ)】
3月	お楽しみ会で算数	
	算数を使って考えよう	
	2年のまとめ	
156		

知識・技能	思考・判断・表現
<p>・身のまわりにある数量を分類整理し、簡単な表やグラフを用いて表したりよみ取ったりすることができる。〈知・技〉</p>	<p>・データを整理する観点に着目し、身のまわりの事象について表やグラフを用いて考察している。〈思・判・表〉</p>
<p>2位数の加法計算が、1位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解し、その計算が確実にできるとともに、その筆算の仕方について理解している。</p>	<p>数の仕組みに着目し、2位数の加法計算の仕方を、図や式などを用いて考え表現している。</p>
<p>2位数の減法計算が、1位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解し、その計算が確実にできるとともに、その筆算の仕方について理解している。</p> <p>長さについて単位と測定の意味や、単位の関係、物差しが目盛りの仕組みを理解し、およその見当を付け長さの単位を適切に選択して身の回りのものの長さを測定したり、指定された長さの長さを測いたりしている。</p>	<p>数の仕組みに着目し、2位数の減法計算の仕方を、図や式などを用いて考え表現している。</p> <p>普遍単位の必要性に気づき、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。</p>
<p>3位数について、数の読み方や表し方、数の構成や大小、順序、数の相対的な大きさを理解し、数を書いたり読んだり、数や式の大小・相等関係を、不等号や等号を用いて表したりすることができる。</p>	<p>10や100のまとまりに着目し、十進位取り記数法の仕組みを考え表現したり、数を相対的な大きさからとらえたりしている。</p>
<p>・2位数+1・2位数=百何十何の加法及びその逆の減法や、百の位への繰り上がりのない3位数+1・2位数、百の位からの繰り下がりが無い3位数-1・2位数の筆算のしかたを理解し、加法及び減法の計算が確実にできる。また、()の意味や使い方について理解している。〈知・技〉</p>	<p>・数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。〈思・判・表〉</p>
<p>時刻と時間の区別、及び日、時、分の単位やそれらの関係を理解し、時刻や時間を求めたり、表したりすることができる。</p>	<p>時間の単位に着目し、図などを用いて時刻と時間の求め方を考え、説明している。</p>
<p>・かさの単位「L、dL、mL」について知り、測定の意味と単位の関係を理解し、かさについておよその見当をつけ単位を適切に選択して測定することができる。〈知・技〉</p>	<p>・身のまわりのものの特徴に着目し、目的に応じた単位でかさを的確に表現したり、比べたりしている。〈思・判・表〉</p>
<p>・三角形や四角形、長方形、正方形、直角三角形について理解し、紙を折って構成したり、格子点を使って作図したりすることができる。〈知・技〉</p>	<p>・三角形や四角形の辺や頂点に着目し、構成のしかたを考えるとともに、身のまわりのものの形を三角形や四角形、長方形、正方形、直角三角形として捉えている。〈思・判・表〉</p>

<p>・乗法の意味や式について理解し、1位数と1位数との乗法の計算が確実にできる。(5、2、3、4の段) <知・技></p>	<p>・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。<思・判・表></p>
<p>・乗法の意味や式について理解し、1位数と1位数との乗法の計算が確実にできる。(6、7、8、9、1の段) <知・技></p>	<p>・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。<思・判・表></p>
<p>乗法九九について知り、乗法に関して成り立つ性質の理解を確実にするとともに、乗法が用いられる場面を絵や図、言葉、式で表したり、乗法九九(6、7、8、9、1の段)を構成し、確実に唱えたりすることができる。</p>	<p>数量の関係に着目し、乗法について成り立つ性質やきまりを用いて、乗法九九の構成の仕方を考え工夫し、表現している。</p>
<p>・長さの単位「m」について知り、単位の間隔を理解し、長さについておよその見当をつけ単位を適切に選択して測定することができる。<知・技></p>	<p>・身のまわりのものの特徴に着目し、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。<思・判・表></p>
<p>・乗法に関して成り立つ簡単な性質について理解している。また、簡単な場合について、2位数と1位数との乗法の計算のしかたを知っている。<知・技></p>	<p>・数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質を見いだすとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。<思・判・表></p>
<p>・長方形や正方形の面で構成される箱の形について理解し、それらを構成したり分解したりすることができる。<知・技></p>	<p>・図形を構成する要素に着目し、構成のしかたを考えているとともに、身のまわりのものの形を図形として捉えている。<思・判・表></p>
<p>・4位数までについて、十進位取り記数法による数の表し方、数の大小や順序、及び数の相対的な大きさについて理解するとともに、簡単な事柄を分類整理し、それを数を用いて表すことができる。また、何百の加法の計算ができる。<知・技></p>	<p>・数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活に生かしている。また、百を単位としてみて、何百の加法の計算のしかたを考えている。<思・判・表></p>

<p>・加法と減法との相互関係について理解するとともに、問題場面を図や式に表すことができる。〈知・技〉</p>	<p>・逆思考の問題場面について、図に表したり、図と式を関連づけたりして解決のしかたを考えている。〈思・判・表〉</p>
<p>・$\frac{1}{2}$、$\frac{1}{3}$など簡単な分数について知っている。〈知・技〉</p>	<p>・もとの大きさに着目して、分数の大きさを捉えたり表現したりしている。〈思・判・表〉</p>

主体的に学習に取り組む態度

・データを整理することに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

2位数の加法の筆算の仕方について、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

2位数の減法の筆算の仕方について、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

身の回りにあるものの長さに関心を持ち、量の感覚を身に付け、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

10や100のまとまりに着目して数を調べた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

・加法及び減法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

時刻や時間に関心を持ち、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

・かさを比べたり測定したりすることに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

・三角形や四角形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

・乗法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

・乗法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理や、乗法について成り立つ性質やきまりを用いることのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

・長さを比べたり測定したりすることに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

・乗法に関して成り立つ性質を見いだすことに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

・箱の形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

・数を表すことに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

・問題場面を図に表すことに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉
>

・分数に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

算数 評価規準 3年		
月	単元名	単元の目標
4月	みんなで算数をはじめよう	乗法に関して成り立つ性質やきまりなどの理解を深め、数学的表現を適切に活用して九九の範囲を超える計算の仕方を考える力を養うとともに、乗法の計算方法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気付き今後の学習に活用しようとする態度を養う。
	1. かけ算のきまり	
	ふくしゅう①	
5月	2. 時こくと時間(6)	秒について知り、時間に関する理解を深めるとともに、数学的表現を適切に用いて時刻や時間の求め方を考える力を養うとともに、それらを日常生活に活用しようとする態度を養う。
	3. たし算とひき算(13)	
	4. わり算(10)	
6月	1/2に分けよう	○3位数や4位数の加法及び減法について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、加法及び減法の計算のしかたを考えることに進んで関わり、その過程を振り返り、生活や学習に活用しようとする態度を養う。 【学習指導要領との関連 A(2)ア(ア)(イ)、A(2)イ(ア)、内(2)】
	5. 長さ(5)	
	6. 表とぼうグラフ(9)	
7月	ふくしゅう②	○除法の意味や式について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考えたり、計算の確かめのしかたを考えたりする力を身につける。また、除法について考えることに進んで関わり、除法を用いるよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。 【学習指導要領との関連 A(4)ア(ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)、A(4)イ(ア)(イ)】
	7. あまりのあるわり算(8)	
	なみ木道	

9月	8. 10000より大きい数を調べよう [大きい数のしくみ] (10)	万の単位や1億までの整数について知り、十進位取り記数法や4桁区切りによる命数法(万進法)を基に、大きな数の読み方や計算の仕方を考えるとともに、整数の表し方について数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、今後の学習や日常生活に活用しようとする態度を養う。
	9. 円と球(9)	○円とその中心、半径、直径について理解し、図形の性質を見いだしたり構成のしかたを考えたりする力を身につけるとともに、円に関連して、球についても理解する。また、円や球に進んで関わり、身のまわりのものの形を円や球として捉えるなど、生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 B(1)ア(ウ)、B(1)イ(ア)】
10月	かけ算とわり算の図 表計算ソフトにちょうせん	
	10. かけ算の筆算(10)	○2位数や3位数に1位数をかける乗法について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、乗法の計算のしかたを考えることに進んで関わり、その過程を振り返り、生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(3)ア(ア)(イ)、A(3)イ(ア)、内(2)】
	11. 重さ(9)	重さの単位と測定について理解し、適切に重さの測定や表し方の選択ができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して身の回りのものの重さや重さの単位を統合的に考える力を養うとともに、重さの表し方について考えた過程を振り返り、量感覚を身に付け、日常生活に生かそうとする態度を養う。
11月	ふくしゅう③	
	12. 分数(10)	分数の意味や分数を用いた大きさの表し方を理解し、それらを用いて分数の加法及び減法の計算をすることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して分数での端数の表し方や小数との関係を考える力を養うとともに、分数の仕組みを用いて考えた過程を振り返り、学習に生かそうとしている。
	13. 三角形(9)	○二等辺三角形、正三角形について理解し、図形の性質を見いだしたり構成のしかたを考えたりする力を身につけるとともに、基本的な図形と関連して角について知る。また、図形の特徴を見いだすことに進んで関わり、身のまわりのものの形を二等辺三角形、正三角形として捉えるなど、生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 B(1)ア(ア)(イ)、B(1)イ(ア)、内(6)】
12月	14. □を使った式と図(5)	未知の数量を表す□などの記号を用いて数量の関係を式に表すことについて理解し、数量の関係を式に表したり、□などの記号に数を当てはめて調べたりすることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して数量の関係を簡潔に表したり、式の意味を読み取ったりする力を養うとともに、数量の関係を表す式を考察した過程を振り返り、学習に生かそうとしている。

	タイトルは何まい	に題性を振って、手目にもしてしている。
1月	15. 小数 (11) まほうじん ふくしゅう④	○小数の意味と表し方、及び小数の加法、減法の意味を理解し、小数の大きさを比べたり、計算のしかたを考えたりする力を身につける。また、小数に進んで関わり、そのよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(5)ア(ア)(イ)、A(5)イ(ア)、内(5)】
	16. 2けたの数のかけ算 (10) ドッジボールのコートをかこう	○2位数や3位数に2位数をかける乗法について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、乗法の計算のしかたを考えることに進んで関わり、その過程を振り返り、生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(3)ア(ア)(イ)、A(3)イ(ア)】
2月	17. 倍の計算 (3) ふくしゅう⑤	基準量や倍の意味について理解し、それぞれ答えを求めることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して演算決定や数量の関係を考える力を養うとともに、二つの数量の関係を考察した過程を振り返り、学習に生かそうとする態度を養う。
	18. そろばん (2) カレンダーを調べよう 算数を使って考えよう (2) 3年生のふくしゅう (4)	そろばんによる数の表し方について理解しそろばんを用いて簡単な加法及び減法の計算ができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して大きな数や小数の仕組みを考える力を養うとともに、計算の過程を振り返り、学習に生かそうとしている。
3月	155	

知識・技能	思考・判断・表現
<p>乗法に関して成り立つ性質やきまりを理解し、それらを活用して被乗数や乗数が0や10の乗法計算をすることができる。</p>	<p>乗法に関して成り立つ性質やきまりに着目し、九九の範囲を超える乗法の計算方法を、図や式を用いて考え、表現している。</p>
<p>秒について知り、他の時間の単位との関係を理解するとともに、時刻や時間を求めることができる。</p>	<p>時間の単位に着目し、時間を既習の量と統合的に捉えるとともに、図などを用いて時刻や時間の求め方を考え、説明している。</p>
<p>・3位数や4位数の加法及び減法の計算が、2位数などについての基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算のしかたについて理解し、加法及び減法の計算が確実にできる。〈知・技〉</p>	<p>・数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。〈思・判・表〉</p>
<p>・除法の意味や式について理解し、除数と商がともに1位数である除法の計算が確実にできる。また、簡単な場合について、除数が1位数で商が2位数の除法の計算のしかたを知っている。〈知・技〉</p>	<p>・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。〈思・判・表〉</p>
<p>・長さの単位「km」について知り、単位の間を関係し、長さについておよその見当をつけ計器を適切に選んで測定することができる。〈知・技〉</p>	<p>・測定するものの特徴に着目し、ものさしでは測りにくいところの長さの測り方を考えている。〈思・判・表〉</p>
<p>・棒グラフや二次元表の特徴について理解し、表したりよみ取ったりすることができる。〈知・技〉</p>	<p>・データを整理する観点に着目し、身のまわりの事象について表やグラフを用いて考察して、見いだしたことを表現している。〈思・判・表〉</p>
<p>・あまりのある除法の意味や式について理解し、除数と商がともに1位数である除法の計算が確実にできる。〈知・技〉</p>	<p>・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。〈思・判・表〉</p>

<p>万の単位や1億までの整数を知り、十進位取り記数法についての理解を深めるとともに、10倍、100倍、1000倍、$1/10$にした数や数の相対的な大きさを不等号を用いて表す方法を理解している。</p>	<p>整数の仕組みや表し方に着目し、万の単位を用いた整数の仕組みについて類推して考え、大きな数の大小の比べ方や表し方を統合的に捉え説明している。</p>
<p>・円とその中心、半径、直径について理解し、円を作図したり長さを写し取ったりする道具としてコンパスを用いることができる。また、円に関連して、球についても理解している。〈知・技〉</p>	<p>・円の中心、半径、直径に着目し、構成のしかたを考えるとともに、図形の性質を見だし、身のまわりのものの形を円や球として捉えている。〈思・判・表〉</p>
<p>・2位数や3位数に1位数をかける乗法の計算が、乗法九九などの基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算のしかたについて理解し、乗法の計算が確実にできる。〈知・技〉</p>	<p>・数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見だし、身のまわりのものの形を円や球として捉えている。〈思・判・表〉</p>
<p>重さについて、単位や単位間の関係を理解し、およその見当をつけ、適切な計器を選んで測定することができる。</p>	<p>身の回りのものの重さやその単位に着目し、量感や単位の間関係を統合的に考え、説明している。</p>
<p>端数部分を表す数や大きさを表す数としての分数やその表し方を理解し、それらを活用して分数の加法及び減法の計算や$1/10$の位までの小数と分母が10の分数の関係について理解している。</p>	<p>分数は単位量をn等分した1こ分を任意の単位としていることに着目して、数の大きさを比べたり、計算したりする方法を考え、説明している。</p>
<p>・二等辺三角形、正三角形について理解し、作図などをとおしてそれらの関係に次第に着目することができる。また、基本的な図形と関連して角について知っている。〈知・技〉</p>	<p>・図形を構成する要素に着目し、構成のしかたを考えるとともに、図形の性質を見だし、身のまわりのものの形を図形として捉えている。〈思・判・表〉</p>
<p>数量の関係を表す式に未知の数量を表す□などの記号を用いることを理解し、それらを活用して問題場面を式や図に表したり、式の意味を読み取って問題場面を考え、□に当てはまる数の調べ方を理解したりしている。</p>	<p>数量の関係や問題場面に着目し、数量の関係を図や式を用いて簡潔に表したり、式と図を関連付けて読み取ったりして未知の数量を表す□を用いた式について考え、説明している。</p>

<p>・端数部分の大きさを表す数としての小数の意味と表し方を理解するとともに、小数の加法、減法の意味を理解し、小数の大きさを比べたり計算したりすることができる。〈知・技〉</p>	<p>・数のまとまりに着目し、小数でも数の大きさを比べたり計算したりできるかどうかを考えるとともに、小数を日常生活に生かしている。〈思・判・表〉</p>
<p>・2位数や3位数に2位数をかける乗法の計算が、乗法九九などの基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算のしかたについて理解し、乗法の計算が確実にできる。〈知・技〉</p>	<p>・数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。〈思・判・表〉</p>
<p>倍の意味を理解し、問題場面に応じてテープ図や□を用いた式などを用いながら、答えを求めることができる。</p>	<p>基準量や数量の関係に着目し、倍の意味や計算方法について考え、説明している。</p>
<p>そろばんを用いた加減計算の仕方を理解し、それらを活用して簡単な加減計算をすることができる。</p>	<p>そろばんの仕組みや十進位取り記数法の仕組みに着目し、数の入れ方や払い方を考え、説明している。</p>

主体的に学習に取り組む態度

九九の範囲を超える乗法の計算方法について、式や図などを用いて考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

時刻や時間に関心をもち、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

・加法及び減法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

・除法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

・長さを比べたり測定したりすることに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。

・データを分析することに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

・除法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

1億までの数の仕組みや表し方について、統合的に捉えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

・円や球に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

・乗法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

身の回りにあるものの重さやそれらを数値化することのよさ、普遍単位の必要性を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

分数を用いることで、整数では表すことのできない等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表せるようになることを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

・二等辺三角形、正三角形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

未知の数量を□などの記号を用いて表すことで、問題場面を式や図に表せることのよさを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

・小数に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

・乗法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

基準量や倍について考えた過程を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

そろばんの仕組みと十進数の仕組みを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

算数 評価規準 4年		
月	単元名	単元の目標
4月	みんなで算数をはじめよう(2)	○億、兆の単位について知り、十進位取り記数法についての理解を深め、大きな数の大きさの比べ方や表し方、計算のしかたを統合的に捉える力を身につける。また、その過程を振り返り、十進数としての表現のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(1)ア(ア)、A(1)イ(ア)、内(1)(3)】
	1. 大きな数(9)	
5月	ふくしゅう①	・整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。<態度>
	2. わり算の筆算(9)	
	3. 折れ線グラフ(9)	
7月	油分け	2~3位数を1位数でわる除法計算について理解し、その計算が確実にできるようにするとともに、除法に関して成り立つ性質を活用して計算を工夫したり計算の確かめをしたりする力を養うとともに、既習の基本的な計算を基に考えた過程を振り返り、今後の学習に生かそうとする態度を養う。
	4. 角(8)	
	ふくしゅう②	
7月	5. 2けたの数のわり算	○除数が2位数で被除数が2位数や3位数の場合の除法について理解し、計算ができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討して、よりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連 A(3)ア(ア)(イ)(ウ)(エ)、A(3)イ(ア)、内(4)】
	6. がい数	
	こわれた電たく	
9月	ふくしゅう③	○概数や四捨五入について理解し、目的に応じて概数で表したり、四則計算の結果の見積もりをしたりすることができるとともに、目的に合った数の処理のしかたを考える力を身につける。また、その過程を振り返り、概数を用いるよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(2)ア(ア)(イ)(ウ)、A(2)イ(ア)】
	7. 垂直、平行と四角形(14)	
9月	8. 式と計算(7)	○数量の関係を表す式、及び計算に関して成り立つ性質について理解し、正しく計算することができるとともに、数量の関係を式に表したり式の意味をよみ取ったり

1 0 月	9. 面積	<p>する力を身につける。また、その過程を振り返り、式のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(6)ア(イ)、A(6)イ(ア)、内(8)】</p> <p>○平面図形の面積、及び公式についての考え方を理解し、長方形や正方形の面積の求め方を考える力を身につける。また、その過程を振り返り、面積の単位と計算による求め方のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(6)ア(イ)、B(4)ア(ア)(イ)、B(4)イ(ア)、内(8)】</p>
	つないだ輪を切って	
1 1 月	10. 整理のしかた	<p>○データを2つの観点から分類整理する方法について理解し、目的に応じてデータを収集し、二次元表に表したりよんだりすることができるとともに、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力を身につける。また、その過程を振り返り、二次元表の表現のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 D(1)ア(ア)、D(1)イ(ア)、内(9)】</p>
	11. くらべ方(5)	<p>○倍の数量関係について理解を深めるとともに、簡単な場合について、ある2つの数量の関係と別の2つの数量の関係とを比べる場合に割合を用いる場合があることを知り、図や式などを用いて、それらの関係の比べ方を考察する力を身につける。また、その過程において、比べ方について多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連 A(3)ア(イ)、C(2)ア(ア)、C(2)イ(ア)】</p>
	ふくしゅう④	
	12. 小数のしくみとたし算、ひき算(13)	<p>○小数のしくみや数の相対的な大きさについて理解を深め、小数の加法及び減法の計算のしかたについて、図や式などを用いて考える力を身につける。また、その過程を振り返り、十進数としての表現のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(4)ア(イ)(ウ)、A(4)イ(ア)】</p>
	13. 変わり方	<p>○伴って変わる2つの数量について、変化の様子を表や式、折れ線グラフを用いて表すことができるとともに、それらを用いて変化や対応の特徴を考察する力を身につける。また、その過程を振り返り、関数の考えのよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(6)ア(イ)(ウ)、A(6)イ(ア)、C(1)ア(ア)、C(1)イ(ア)】</p>
	14. そろばん	<p>○そろばんによる数の表し方を理解し、加法及び減法の計算ができるとともに、そろばんのしくみに着目し、大きな数や小数の表し方及び計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程を振り返り、そろばんのよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(8)ア(ア)、A(8)イ(ア)】</p>
	方眼で九九を考えよう	
	ふくしゅう⑤	
1 月	15. 小数と整数のかけ算、わり算	<p>○小数×整数の乗法、小数÷整数の除法の意味、及び小数を用いた倍について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連 A(4)ア(ア)(エ)、A(4)イ(ア)、内(5)】</p>

2月	ふくしゅう⑥	
	16. 立体	○直方体や立方体について理解し、見取図や展開図による表現や構成のしかたを考察して図形の性質を見いだしたり、日常の事象を図形の性質から捉え直したりする力を身につけるとともに、ものの位置の表し方について理解し、数を用いて位置を表現する方法を考察する力を身につける。また、その過程を振り返り、図形の性質や表現を生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 B(2)ア(ア)(イ)(ウ)、B(2)イ(ア)、B(3)ア(ア)、B(3)イ(ア)】
	17. 分数の大きさとたし算、ひき算	○簡単な場合について大きさの等しい分数があることを知り、大きさの等しい分数を探したり、同分母の分数の加法及び減法の計算のしかたを図や式などを用いて考えたりする力を身につける。また、その過程を振り返り、分数の表現のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(5)ア(ア)(イ)、A(5)イ(ア)】
	部屋分けパズル 算数を使って考えよう 4年のまとめ プログラミングにちょうせん	

知識・技能	思考・判断・表現
<p>・億、兆の単位について知り、十進位取り記数法についての理解を深め、表すことができる。〈知・技〉</p>	<p>・数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えるとともに、それらを日常生活に生かしている。〈思・判・表〉</p>
<p>・折れ線グラフの特徴について理解し、表したりよみ取ったりすることができる。〈知・技〉</p>	<p>・目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について考察している。〈思・判・表〉</p>
<p>既習の乗法九九を1回用いて商を求める計算及び簡単な2位数を1位数で割る計算の方法を活用し、2～3位数÷1位数の計算をすることができる。</p>	<p>数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり、除法に関して成り立つ性質を見出したことについて考え、説明している。</p>
<p>角の大きさを回転の大きさとして捉えることを理解し、それらを活用して角の大きさの単位（度（°））や分度器を用いて角の大きさを測定したり、必要な大きさの角を作ったりすることができる。</p>	<p>図形の角の大きさに着目し、角の大きさについての表現や三角形などの図形を考察し、説明している。</p>
<p>・除数が2位数で被除数が2位数や3位数の場合の計算が、基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算のしかたについて理解し、除法の計算が確実にできる。また、除法に関して成り立つ性質について理解している。〈知・技〉</p>	<p>・数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。〈思・判・表〉</p>
<p>・概数が用いられる場合や四捨五入について知り、目的に応じて概数を作ったり、四則計算の結果の見積もりをしたりすることができる。〈知・技〉</p>	<p>・日常の事象における場面に着目し、目的に合った数の処理のしかたを考えるとともに、それを日常生活に生かしている。〈思・判・表〉</p>
<p>・直線の垂直や平行の関係及び台形、平行四辺形、ひし形について理解し、それらの図形を作図することができる。〈知・技〉</p>	<p>・図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成のしかたを考察し図形の性質を見いだしているとともに、その性質をもとに既習の図形を捉え直している。〈思・判・表〉</p>
<p>・四則の混合した式や（ ）を用いた式について理解し、正しく計算することができる。また、四則に関して成り立つ性質</p>	<p>・問題場面の数量の関係に着目し、数量の関係を簡潔に、また一般的に表現したり、式の意味をよみ取ったりしている。また、</p>

<p>についての理解を深め、その関係を○、△などを用いて式に表したり、数をあてはめて調べたりする要素がわかる。</p>	<p>計算に関して成り立つ性質を用いて計算のしかたを考えている。〈思・判・表〉</p>
<p>・面積の単位「cm²、m²、km²、a、ha」と測定の意味、単位の関係について理解し、長方形及び正方形の面積を公式を用いて求めることができる。〈知・技〉</p>	<p>・面積の単位や図形を構成する要素に着目し、図形の面積の求め方を考えているとともに、面積の単位とこれまでに学習した単位との関係を考察している。〈思・判・表〉</p>
<p>・データを2つの観点から分類整理する方法を理解し、二次元表に表したりよんだりすることができる。〈知・技〉</p>	<p>・目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、二次元表を用いて問題を解決したり、その結論について考察したりしている。〈思・判・表〉</p>
<p>・整数倍の意味について、基準量を1としたときにいくつにあたるかを表していることを理解している。また、簡単な場合について、ある2つの数量の関係と別の2つの数量の関係を比べる場合に割合を用いる場合があることを知っている。〈知・技〉</p>	<p>・日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて、ある2つの数量の関係と別の2つの数量の関係を比べ方を考察している。〈思・判・表〉</p>
<p>・小数が整数と同じしくみで表されていることを知るとともに、数の相対的な大きさについての理解を深めている。また、小数の加法及び減法の計算ができる。〈知・技〉</p>	<p>・数の表し方のしくみや数を構成する単位に着目し、計算のしかたを考えるとともに、それを日常生活に生かしている。〈思・判・表〉</p>
<p>・変化の様子を表や式、折れ線グラフを用いて表したり、変化の特徴をよみ取ったりすることができる。〈知・技〉</p>	<p>・伴って変わる2つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、表や式を用いて変化や対応の特徴を考察している。〈思・判・表〉</p>
<p>・そろばんによる数の表し方を理解し、加法及び減法の計算ができる。〈知・技〉</p>	<p>・そろばんのしくみに着目し、大きな数や小数の表し方及び計算のしかたを考えている。〈思・判・表〉</p>
<p>・小数×整数の乗法、小数÷整数の除法の意味について理解し、それらの計算ができる。また、ある量の何倍かを表すのに小数を用いることを知っている。〈知・技〉</p>	<p>・数の表し方のしくみや数を構成する単位に着目し、計算のしかたを考えるとともに、それを日常生活に生かしている。〈思・判・表〉</p>

<p>・直方体や立方体、及びそれらに関連して直線や平面の平行や垂直の関係について理解し、見取図や展開図を作図することができる。また、ものの位置の表し方について理解している。〈知・技〉</p>	<p>・図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、立体図形の平面上での表現や構成のしかたを考察し図形の性質を見いだしているとともに、日常の事象を図形の性質から捉え直している。また、平面や空間における位置を決める要素に着目し、その位置を数を用いて表現する方法を考察している。〈思・判・表〉</p>
<p>・簡単な場合について、大きさの等しい分数があることを知っている。また、同分母の分数の加法及び減法の計算ができる。〈知・技〉</p>	<p>・数を構成する単位に着目し、大きさの等しい分数を探したり、同分母の分数の加法及び減法の計算のしかたを考えたりしているとともに、それを日常生活に生かしている。〈思・判・表〉</p>

主体的に学習に取り組む態度

・整数の表し方について、数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。〈態度〉

・データの収集とその分析について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。〈態度〉

2～3位数÷1位数の除法の計算方法を、既習の基本的な計算を基に考えたことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。

分度器を用いて角の大きさを測定するなどの数学的活動を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。

・整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。〈態度〉

・概数について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。〈態度〉

・台形、平行四辺形、ひし形などについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。〈態度〉

・数量の関係を表す式、及び計算に関して成り立つ性質に関わることについて、数学的に表現・処理したことを振り返

り、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。〈^{態度}〉

・長方形や正方形の面積について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。〈態度〉

・データの収集とその分析について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。〈態度〉

・ある2つの数量の関係と別の2つの数量の関係との比べ方について、よりよいものを求めて粘り強く考えたり、学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。〈態度〉

・小数とその計算について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。〈態度〉

・伴って変わる2つの数量について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。〈態度〉

・そろばんについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを学習に活用しようとしたりしている。〈態度〉

・小数×整数の乗法、小数÷整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。〈態度〉

・直方体や立方体、及びものの位置の表し方について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。〈態度〉

・分数とその加法及び減法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。〈態度〉

算数 評価規準 5年		
月	単元名	単元の目標
4月	学びのとびら 1.整数と小数	整数及び小数の表し方についての理解を深め、数学的表現を適切に活用して数の表し方の仕組みを考える力を養うとともに、十進数としての特徴を統合的に捉えようとしたり、そのよさに気付き今後の生活や学習に生かそうとしたりする態度を養う。
	2.体積	立体の体積について理解し、立体を構成する要素に着目して体積の求め方考える力を養うとともに、体積の求め方を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
	3.2つの量の変わり方	簡単な場合の比例の関係について理解し、伴って変わる2つの数量やそれらの関係を表を用いて考える力を養うとともに、伴って変わる2つの数量の変化や対応の特徴を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。
5月	2000 cm^3 を作ろう 復習①	
	4.小数のかけ算	乗数が小数の場合の乗法の意味について理解し、その計算の仕方を図や式を用いて考える力を養うとともに、乗数が小数の場合の乗法の計算の仕方を乗法の性質や数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、乗法の意味を捉え直したり今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
6月	復習②	
	5.合同と三角形と四角形	図形の合同の意味や合同な図形の性質などについて理解し、図形を構成する要素や図形間の関係に着目して図形の性質について考える力を養うとともに、図形を合同という観点で考察した過程を振り返り、合同の観点から既習の図形を捉え直したり今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
	6.小数のわり算	○除数が小数である場合の除法の意味について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討して、よりよい方法を粘り強く考える態度を養う。
7月	ご石の数え方 復習③	
9月	7.整数の見方	偶数、奇数及び倍数、約数などについて知り、整数の性質についての理解を深め、観点を決めて整数を類別したり数の構成について考えたりする力を養うとともに、整数を乗法や除法に着目して類別した過程を振り返り、そのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	8.分数の大きさとたし算、ひき算	分数の性質や異分母の分数の加法及び減法の意味について理解し、通分、約分の仕方や計算の仕方を図や式を用いて考える力を養うとともに、通分、約分の仕方や異分母の分数の加減計算の仕方を分数の性質や数学的表現を

		用いて考えた過程を振り返り、今後の学習に活用しようとしたりする態度を養う。
10月	9.平均 奇数と偶数を合わせて	平均の意味について理解し、測定した結果を平均する方法について図や式を用いて考える力を養うとともに、平均の意味や平均を求める方法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、今後の生活や学習に活用しようとする
	10.単位量あたりの大きさ	異種の2量の割合としてとらえられる数量について、速さなど単位量あたりの大きさの意味及び表し方について理解し、単位量あたりの大きさをを用いた比べ方や表し方について図や式を用いて考える力を養うとともに、単位量あたりの大きさの意味や表し方などを数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
11月	11.わり算と分数 九九の表を調べよう 復習④	○整数の除法の結果を分数で表すことを理解し、整数や小数を分数の形に直したり、分数を小数で表したりすることができるとともに、分数と整数、小数の関係を考えたり、分数の表現に着目して分数の意味をまとめたりする力を身につける。また、その過程を振り返り、分数の表現のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(4)ア(ア)(イ)、A(4)イ(イ)】
	12.割合	2つの数量の関係について、割合で比べる場合があることや、その表し方についての百分率を理解し、割合を用いた比べ方や百分率の表し方について図や式を用いて考える力を養うとともに、割合を用いた比べ方や百分率の表し方などを数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
12月	13.割合とグラフ 復習⑤	円グラフや帯グラフの特徴とそれらの使い方や、統計的な問題解決の方法について理解し、目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に捉え考察する力を養うとともに、統計的な問題解決の方法について数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
	14. 四角形と三角形の面積	○四角形や三角形の面積の計算による求め方を理解するとともに、その方法を図や式などを用いて考えたり、公式を導いたりする力を身につける。また、その過程において、面積の求め方を多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。
1月		

2 月	15. 正多角形と円	正多角形の性質や円周率の意味について理解し，図形を構成する要素や図形間の関係に着目し，構成の仕方を考えたり図形の性質を見いだしたりする力を養うとともに，円と関連させて正多角形の性質を捉えたり，円周率について帰納的に考察したりした過程を振り返り，そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	16. 角柱と円柱	
3 月	三角形に変身	
	算数を使って考えよう	
	5年のまとめ	
	ステップアップ算数	
	広がる算数	
158		

知識・技能	思考・判断・表現
<p>整数及び小数について、10倍、100倍、1000倍（$1/10$、$1/100$、$1/1000$）したときの位や小数点の移動の仕方を理解し、それらの大きさの数をつくることができる。</p>	<p>数の表し方に着目し、整数及び小数について十進数として統合的にとらえるとともに、十進位取り記数法をもとに図や式を用いて計算の仕方を考え表現している。</p>
<p>体積の単位を知り、立方体及び直方体の体積の計算による求め方について理解するとともに、体積を求めることができる。</p>	<p>体積の単位や立体を構成する要素に着目し、立体の体積の求め方を考えるとともに、体積の単位とこれまでに学習した単位との関係を統合的に捉え、説明している。</p>
<p>簡単な場合について比例の関係があることを知り、表を用いて比例の関係を見いだすことができる。</p>	<p>伴って変わる2つの数量の関係に着目し、表を用いて比例の関係を捉え、説明している。</p>
<p>乗数が小数の場合の乗法の意味や、小数の乗法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解するとともに、乗数が小数の場合の乗法の計算ができる。</p>	<p>乗法の意味に着目し、乗法の性質を活用して、乗数が小数の場合の乗法の計算の仕方を図や式などを用いて考え表現している。</p>
<p>除数が小数の場合の除法の意味について理解するとともに、除数が小数の場合の除法の計算ができる。</p>	<p>除法の意味に着目し、除法の性質を活用して、除数が小数の場合の除法の計算の仕方を図や式などを用いて考え表現している。</p>
<p>・除数が小数である場合の除法の意味や、あまりの大きさについて理解し、小数の除法の計算ができる。また、小数の除法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している。</p>	<p>・除法の意味に着目し、除数が小数である場合まで数の範囲を広げて除法の意味を捉え直しているとともに、それらの計算のしかたを考えたり、それらを日常生活に生かしたりしている。</p>
<p>偶数、奇数、及び倍数、約数について知り、それらの意味について理解するとともに、偶数と奇数を類別したり倍数と約数を求めたりすることができる。</p>	<p>乗法及び除法に着目し、整数を偶数と奇数の二つの集合に類別して捉えたり、倍数と約数の集合を捉えたりするとともに、整数の性質を図や式などを用いて考え表現している。</p>
<p>分数の性質や通分、約分の意味、異分母の分数の加法及び減法の意味について理解するとともに、通分や約分、異分母の分数の加減計算ができる。</p>	<p>単位分数に着目して、分数の相当及び大小関係や、異分母の分数の加減計算の仕方を図や式などを用いて考え表現している。</p>

<p>平均の意味について理解するとともに、測定した結果の平均を求めることができる。</p>	<p>概括的に捉えることに着目して、測定した結果を平均する方法を図や式などを用いて考え表現している。</p>
<p>異種の2量の割合としてとらえられる数量について、速さや単位量当たりの大きさの意味及び表し方について理解し、速さや単位量当たりの大きさを求めたり、比べたりすることができる。</p>	<p>異種の2量の割合としてとらえられる数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり表現したりする方法を図や式などを用いて考え表現している。</p>
<p>・整数の除法の結果は、分数を用いると常に1つの数として表すことができることを理解し、整数や小数を分数の形に直したり、分数を小数で表したりすることができる。</p>	<p>・分数と整数、小数の関係を考えたり、分数の表現に着目して分数の意味をまとめたりしている。</p>
<p>2つの数量の関係について、割合を用いた比べ方や百分率の表し方などを理解し、割合を用いて比べたり、割合や百分率を求めたりすることができる。</p>	<p>2つの数量の関係に着目し、倍の意味を基に、割合を用いた比べ方や表し方を図や式などを用いて考え表現している。</p>
<p>円グラフや帯グラフの特徴とそれらの使い方や、データの収集や適切な手法の選択などを理解し、統計的な問題解決をすることができる。</p>	<p>目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に捉え考察している。</p>
<p>・平行四辺形、三角形、台形、ひし形の面積の計算による求め方について理解し、それらの面積を公式を用いて求めることができる。</p>	<p>・図形を構成する要素などに着目して、基本図形の面積の求め方を見いだしているとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式として導いている。</p>

<p>正多角形の性質や円周率の意味を理解し、円を使って正多角形をかいたり、円周率を使って直径や円周の長さを求めたりすることができる。</p>	<p>図形を構成する要素や図形間の関係に着目し、正多角形の性質を見いだしたり、円を使った正多角形のかき方を考えたり、円周率が一定であることを捉えたりして、説明している。</p>
<p>角柱、円柱の意味や性質について理解し、角柱、円柱の展開図をかいて構成することができる。</p>	<p>図形を構成する要素に着目し、角柱、円柱の構成要素やそれらの位置関係の性質を見だし、その性質を基に既習の図形を捉え直し、説明している。</p>

主体的に学習に取り組む態度

数の表し方に着目し、整数及び小数について十進数として統合的にとらえるとともに、十進位取り記数法をもとに図や式を用いて計算の仕方を考え表現している。

立体の体積の単位や体積の求め方について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。

簡単な場合の比例の関係について、表を用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。

乗数が小数の場合の乗法の意味を捉え直したり、その計算方法について図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。

除数が小数の場合の除法の意味を捉え直したり、その計算方法について図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。

・小数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。

整数の性質について、観点を決めて類別したり、倍数と約数の集合を捉えたりした過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。

通分や約分の意味や、異分母の分数の加法及び減法の計算の仕方を、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求

求めて粘り強く考えたり、学習したことを今後の学習に活用しようとしたりしている。

平均の意味や、測定した結果を平均する方法を、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えた速さや単位量当たりの大きさの意味及び表し方などを、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。

・分数について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。

2つの数量の関係の比べ方や表し方などを、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。

統計的な問題解決の方法について、数学的に表現・処理した過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。

・四角形や三角形の面積について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。

円と関連させて正多角形の性質やかき方を考えたり，円周率について帰納的に考えたりした過程を振り返り，多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり，数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。

既習の図形を角柱として捉え直したり，角柱，円柱の性質を考察したりした過程や結果を振り返り，多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり，数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。

算数 評価規準 6年		
月	単元名	単元の目標
4月	みんなで算数をはじめよう！ 1. 文字を使った式（6）	○数量を表す言葉や□、○、△などの記号の代わりに、x、a、bなどの文字を用いて式に表すことを理解し、問題場面の数量の関係を、式を用いて簡潔かつ一般的に表現したり、式の意味をよみ取ったりする力を身につける。また、その過程を振り返り、文字を用いた式の表現のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。 【学習指導要領との関連 A(2)ア(ア)、A(2)イ(ア)】
	復習①	
5月	2. 分数と整数のかけ算、わり算	○分数×整数の乗法、分数÷整数の除法の意味について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。 【学習指導要領との関連 A(1)ア(ア)(イ)(ウ)、A(1)イ(ア)】
	復習②	
6月	3. 対称な図形	○対称な図形について理解し、対称性といった観点から図形の性質を考察したり、線対称な図形や点対称な図形の構成のしかたを考えたりする力を身につける。また、その過程において、多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。 【学習指導要領との関連 B(1)ア(イ)、B(1)イ(ア)】
	対称なデザイン 復習③	
7月	4. 分数のかけ算（11）	○乗数が分数である場合の乗法の意味について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。 【学習指導要領との関連 A(1)ア(ア)(イ)(ウ)、A(1)イ(ア)、内(1)(2)】
	復習④	
9月	5. 分数のわり算（12）	○除数が分数である場合の除法の意味について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。 【学習指導要領との関連 A(1)ア(ア)(イ)(ウ)、A(1)イ(ア)、内(1)(2)】
	切り紙遊び 復習⑤	
9月	6. データの見方（11）	○代表値や、度数分布を表す表とグラフ、及び統計的な問題解決の方法について理解し、目的に応じてデータを集めて分類整理し、代表値などを用いて問題の結論について判断するとともに、その妥当性について批判的に考察する力を身につける。また、その過程を振り返り、統計的な問題解決のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。 【学習指導要領との関連 D(1)ア(ア)(イ)(ウ)、D(1)イ(ア)(イ)(ウ)、D(1)イ(ア)(イ)(ウ)】
	復習⑤	
	7. 円の面積（9）	○円の面積の計算による求め方を理解するとともに、その方法を図や式などを用いて考えたり、公式を導いたりする力を身につける。また、その過程において、面積の求め方を多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。 【学習指導要領との関連 B(3)ア(ア)(イ)(ウ)、B(3)イ(ア)(イ)(ウ)、B(3)イ(ア)(イ)(ウ)】

		(ア)、B(3)イ(ア)、内(3)】
1 0 月	ピザの面積を比べよう	
	8. 比例と反比例 (1 3)	○比例の関係について理解し、比例の関係を用いた問題解決の方法や、反比例の関係について知るとともに、伴って変わる2つの数量の関係について表や式、グラフを用いて考察する力を身につける。また、その過程において、数量の変化や対応の関係について多面的に捉え検討して粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 C(1)ア(ア)(イ)(ウ)、C(1)イ(ア)】
	復習⑥	
1 1 月	9. 角柱と円柱の体積 (6)	○角柱及び円柱の体積の計算による求め方を理解するとともに、その方法を図や式などを用いて考えたり、公式を導いたりする力を身につける。また、その過程において、体積の求め方を多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連 B(4)ア(ア)、B(4)イ(ア)】
	復習⑦	
	10. 比 (9)	○比について理解し、数量の関係を比で表したり、等しい比をつくったりすることができるとともに、図や式などを用いて数量の関係の比べ方を考察する力を身につける。また、その過程を振り返り、比を用いるよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 C(2)ア(ア)、C(2)イ(ア)】
1 2 月	うさぎとかめ	
	11. 拡大図と縮図 (1 1)	○拡大図や縮図について理解し、2つの図形間の関係を拡大、縮小の関係という観点で考察したり、構成のしかたを考えたりする力を身につける。また、その過程において、多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 B(1)ア(ア)、B(1)イ(ア)】
	およその面積と体積 地上絵をかこう 復習⑧	
1 月	12. 並べ方と組み合わせ (8)	○起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの使い方を知り、落ちや重なりなく調べる方法を考察する力を身につける。また、その過程において、多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 D(2)ア(ア)、D(2)イ(ア)】
	算数を使って考えよう	
	6年のまとめ	
	算数をもっとふり返ろう！もっと楽しもう！	
	表計算ソフトに挑戦	

2月	13. 算数の学習をしあげよう [算数のしあげ] (25)	6年間の算数の学習を振り返りながら、本単元の学習に取り組むことを通して、数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得し、これらを活用して問題を解決するために必要な数学的な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、数学のよさに気づき、算数と日常生活との関連についての理解を深め、算数を主体的に生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程や結果を評価・改善しようしたりするなど、数学的に考える資質・能力を育成する。
155		

知識・技能	思考・判断・表現
<ul style="list-style-type: none"> ・数量を表す言葉や□、○、△などの記号の代わりに、x、a、bなどの文字を用いて式に表したり、文字に数をあてはめて調べたりすることができる。〈知・技〉 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題場面の数量の関係に着目し、数量の関係を簡潔かつ一般的に表現したり、式の意味をよみ取ったりしている。〈思・判・表〉
<ul style="list-style-type: none"> ・分数×整数の乗法、分数÷整数の除法の意味について理解し、それらの計算ができる。〈知・技〉 	<ul style="list-style-type: none"> ・分数の意味や表現、計算について成り立つ性質に着目し、計算のしかたを多面的に捉え考えている。〈思・判・表〉
<ul style="list-style-type: none"> ・対称な図形について理解し、線対称な図形や点対称な図形を作図することができる。〈知・技〉 	<ul style="list-style-type: none"> ・図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成のしかたを考察したり図形の性質を見いだしたりしているとともに、その性質をもとに既習の図形を捉え直したり日常生活に生かしたりしている。〈思・判・表〉
<ul style="list-style-type: none"> ・乗数が分数である場合の乗法の意味について理解し、分数の乗法の計算ができる。また、分数の乗法についても整数や小数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している。〈知・技〉 	<ul style="list-style-type: none"> ・分数の意味や表現、計算について成り立つ性質に着目し、乗数が分数である場合まで数の範囲を広げて乗法の意味を捉え直しているとともに、それらの計算のしかたを考えたり、それらを日常生活に生かしたりしている。〈思・判・表〉
<ul style="list-style-type: none"> ・除数が分数である場合の除法の意味について理解し、分数の除法の計算ができる。また、分数の除法についても整数や小数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している。〈知・技〉 	<ul style="list-style-type: none"> ・分数の意味や表現、計算について成り立つ性質に着目し、除数が分数である場合まで数の範囲を広げて除法の意味を捉え直しているとともに、それらの計算のしかたを考えたり、それらを日常生活に生かしたりしている。〈思・判・表〉
<ul style="list-style-type: none"> ・代表値の意味や求め方、度数分布を表す表やグラフの特徴及びそれらの用い方を理解している。また、目的に応じてデータを収集したり適切な手法を選択したりするなど、統計的な問題解決の方法を知っている。〈知・技〉 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、代表値などを用いて問題の結論について判断しているとともに、その妥当性について批判的に考察している。〈思・判・表〉
<ul style="list-style-type: none"> ・円の面積の計算による求め方について理解している。〈知・技〉 	<ul style="list-style-type: none"> ・図形を構成する要素などに着目し、円の面積の求め方を見いだしているとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ確かな表現に高め、公式として導いている。〈思・判・表〉

<p>・比例の関係の意味や性質を理解している。また、比例の関係をを用いた問題解決の方法や、反比例の関係について知っている。〈知・技〉</p>	<p>・伴って変わる2つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、目的に応じて表や式、グラフを用いてそれらの関係を表現して、変化や対応の特徴を見いだしているとともに、それらを日常生活に生かしている。〈思・判・表〉</p>
<p>・角柱及び円柱の体積の計算による求め方について理解し、それらの体積を公式を用いて求めることができる。〈知・技〉</p>	<p>・図形を構成する要素に着目し、角柱及び円柱の体積の求め方を見いだしているとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式として導いている。〈思・判・表〉</p>
<p>・比の意味や表し方を理解し、数量の関係を比で表したり、等しい比をつくったりすることができる。〈知・技〉</p>	<p>・日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて数量の関係の比べ方を考察し、それを日常生活に生かしている。〈思・判・表〉</p>
<p>・拡大図や縮図について理解し、それらの図形を作図することができる。〈知・技〉</p>	<p>・図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成のしかたを考察したり図形の性質を見いだしたりしているとともに、日常生活に生かしている。〈思・判・表〉</p>
<p>・起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの使い方を知っている。〈知・技〉</p>	<p>・事象の特徴に着目し、順序よく整理する観点を決めて、落ちや重なりなく調べる方法を考察している。〈思・判・表〉</p>

<p>数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けている。</p>	<p>日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を身に付けている。</p>
---	--

主体的に学習に取り組む態度

・文字を用いた式について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。〈態度〉

・分数×整数の乗法、分数÷整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。〈態度〉

・対称な図形について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。〈態度〉

・分数の乗法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。〈態度〉

・分数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。〈態度〉

・データを収集したり分析したりすることについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。〈態度〉

・円の面積について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。〈態度〉

ている。〈態度〉

・伴って変わる2つの数量について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。〈態度〉

・角柱及び円柱の体積について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。〈態度〉

・比について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。〈態度〉

・拡大図や縮図について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。〈態度〉

・起こり得る場合について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。〈態度〉

数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとしたり、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとしたりしている。